

寺田ガーデン リハビリ通信 ～自動車運転に自信をもちたい～

50歳代女性 要支援2 週1回半日利用

お困りごと

- ・左被殻出血を発症され、**自動車運転は家族同乗の元でしか行えなくなった**
- ・一人で運転したいが、家族に**漠然とした不安**がありな認めてもらえない



リハビリ評価

<運転するための高次脳評価を実施し、「漠然とした不安」の正体を暴く>

①高次脳機能評価

注意・方向を気にする能力→平均以上
道路標識の把握をする能力→平均以下



脳卒中ドライバースクリーニングテスト

↓
どちらも**基準はクリア**しているが、
道路標識の復習が必要

②実車評価

運転支援事業を呼び、リハビリスタッフ合同で車に乗車し路上運転技術の評価

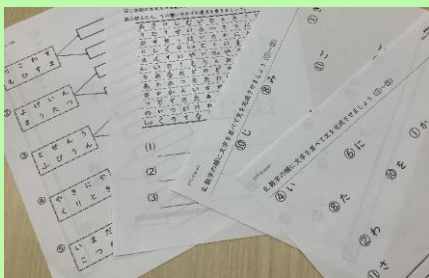
ウインカーを出すときに手元がバタバタと焦っている様子がある



↓
ブレーキをかける**タイミングが遅い**など課題を発見

リハビリの実施

- ・自動車運転専用の危険予知トレーニング・注意力向上の練習。道路標識の復習
- ・ハンドルを持つ**手指の機能訓練**
- ・ウインカーの操作に向けた、**ハンドルの持ち方の修正**



成果 5か月後

- ・運転に向けた**漠然とした不安の正体**が分かった。
- ・標識の復習・ハンドルの持ち方・**とっさの焦りに対する対策を立てることが出来、落ち着いて車を運転できる**ようになった。
- ・夫からの指摘が少ななり、**少しは認めてもらえた**



デイケアで実際に車を運転する練習が出来るなんて驚きました。**車の運転は私にとって大切なのでこれから納得が行くまでチャレンジし続け、いつか夫にも一人で運転することを認めてもらえるように頑張ります。**